

酒匂川水系皆瀬川 洪水浸水想定区域図（計画規模）

酒匂川水系皆瀬川洪水浸水想定区域図(計画規模)

1 説明文
 (1) この図は、酒匂川水系皆瀬川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 (2) この洪水浸水想定区域図は、現時点の皆瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率 1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(約3%)の降雨に伴う洪水により、皆瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、皆瀬川以外の河川等の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水の想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等
 (1) 作成主体 神奈川県
 (2) 公表年月日 令和元年 8月30日
 (3) 告示番号 神奈川県告示第165号
 (4) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
 (5) 対象となる水位周知河川 実施区間：左岸 山北町皆瀬川の悪沢合流点から酒匂川合流点まで
 右岸 山北町皆瀬川の悪沢合流点から酒匂川合流点まで
 (6) 算出の前提となる降雨 1時間雨量 85mm
 (7) 関係市町村 山北町
 (8) その他計算条件等
 ① この図は酒匂川水系皆瀬川において、堤防のある区間においては危険となる水位に達した時点で破堤及び越水、堤防のない区間においては溢水させたときの氾濫シミュレーション結果を基に作成したものです。
 ② 氾濫計算は、対象区域を10m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は国土地理院基盤地図情報(数値標高モデル5mメッシュ)データを使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

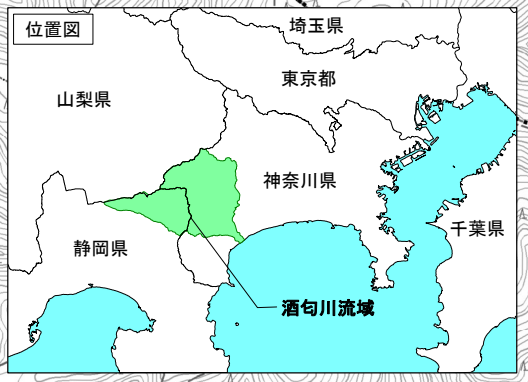
凡例

浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m~3.0m未満の区域

洪水浸水想定区域の指定の
対象となる水位周知河川

市町村界



A1出力時:1/10,000 A3出力時:1/20,000

500 0 500 1000 1500m

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 令元情複、第92号)